

# ellipse

[エリプス]

## TOPICS

企画展示のご紹介

「東京と奈良 東西の女高師の交流」

体験レポート「子どもの世界をのぞいてみよう」

楕円(ellipse)には焦点がふたつあります。男性中心の社会から、女性と男性がそれぞれに中心(焦点)となる社会を目指すという思いを込めて、誌名を[エリプス]と名づけました。



ワ・タ・シ

深津千鶴 FUKATSU, Chizu イラストレーター  
東京生まれ。1988年、お茶の水女子大学文教育学部地理学科卒業。在学中に、『週刊朝日』誌上にて「山藤章二の似顔絵塾」特待生となる。広告代理店勤務を経て、1990年より作家活動を開始。書籍装画、CDジャケットなど多く手がける一方、エッセイ執筆、壁画制作などの活動を展開している。



特定非営利活動法人  
お茶の水学術事業会

## REPORT

夢のつばさ♥プロジェクトニュース

## INFORMATION

お茶の水女子大学イベント情報  
事務局よりお知らせ



企画展示のご紹介



「東京と奈良 東西の女高師の交流」

【会期】2012年10月9日～10月19日

【場所】お茶の水女子大学歴史資料館（大学本館121・136号室）

お茶の水女子大学の前身である東京女子高等師範学校と奈良女子大学の前身である奈良女子高等師範学校は、当時の女子の最高学府であり教員を養成するという同じ目的を持つ「姉妹校」として交流していました。

2012年は奈良女高師の第一期生が修学旅行で東京女高師を初めて訪れた1912（大正元）年から100年目に当たるとことで、写真パネル約50点を中心に両校に残る当時の資料を通して、その交流の歴史を紹介する企画展示が開催されました。

期間中の10月14日には文教育学部言語文化学科4年生の眞田千裕さん、17日には歴史資料館の志賀祐紀さんによるギャラリートークと本館見どころツアーも行われ好評でした。今回はその一部をご紹介します。

東西の女高師の創立

東京女子師範学校は、明治8年にお茶の水の地に開校しました。校舎は二階建ての木造洋風建築で、1階が主に教室、2階は寄宿舎として使用されていました。開校当初から明治時代の皇后であった昭憲皇太后からさまざまな支援を受けており、特に皇太后から下賜された御歌『みがかずば』は現在も校歌として歌い継がれています。

一方、奈良女子高等師範学校は明治41年に第二の女高師として設置されました（これに伴い女子高等師範学校は東京女子高等師範学校と改称）。明治42年に竣工した本館は現在も当時の姿をとどめています（現在は記念館）。大正6年には、時の皇后・貞明皇后が奈良女高師の講堂の窓から春日の山をご覧になって詠まれた御歌が下賜され校歌としました。当時の東京女高師の日誌には、このことに対する祝辞を奈良女高師に送ったという記録が残されています。

お茶の水女子大学校歌

みがかずば  
玉もかがみも なにかせん  
学びの道も  
かくこそありけれ

奈良女子高等師範学校校歌

一、春日の山に 出ずる日の  
くもらぬ光 仰ぎつつ  
かざせや心の花ざくら  
つめよまことの教へ草  
（二番略）

修学旅行を通じた交流

奈良女高師の開校が1つのきっかけとなり、東京女高師では関西方面への修学旅行が開始され、明治43年には4年生が初めて奈良女高師を訪問しました。校舎や校地を見学した後、講堂で歓迎会が行われ、夕方には寄宿寮にあったいくつかの食堂に両校の生徒が数人ずつ分かれて晩餐会が開かれました。奈良女高師の生徒たちが手作りの食事でもてなしたということです。現在、奈良女子大学に残る当時の記録には、「初めての会合も十年の友のごとく互に己が学校のくさくさや、古往今来の事ども語らひつ、隔てなきうれしさに、時は移りて」（『養徳』1号、奈良女子大学校史関連史料）など書いてあり、この晩餐会が非常に楽しいものであったことが伝わってきます。

一方、奈良女高師の生徒が初めて東京女高師を訪れたのは、第一期生が4年生になった大正元年のことでした。以後、両校の間で、春には東京から奈良へ、秋には奈良から東京へ修学旅行に行き、「交換訪問」するのが恒例となりました。

奈良女子大学には何十冊にも及ぶ明治末期から昭和初期までの修学旅行の資料が残されています。その中には生徒たちによる記録もあり、旅行の日程や内容を詳しく知ることができます。東京女高師では校舎を見学し、講堂での歓迎会の後、寄宿舎の食堂で晩餐会が行われたそうです（図1）。

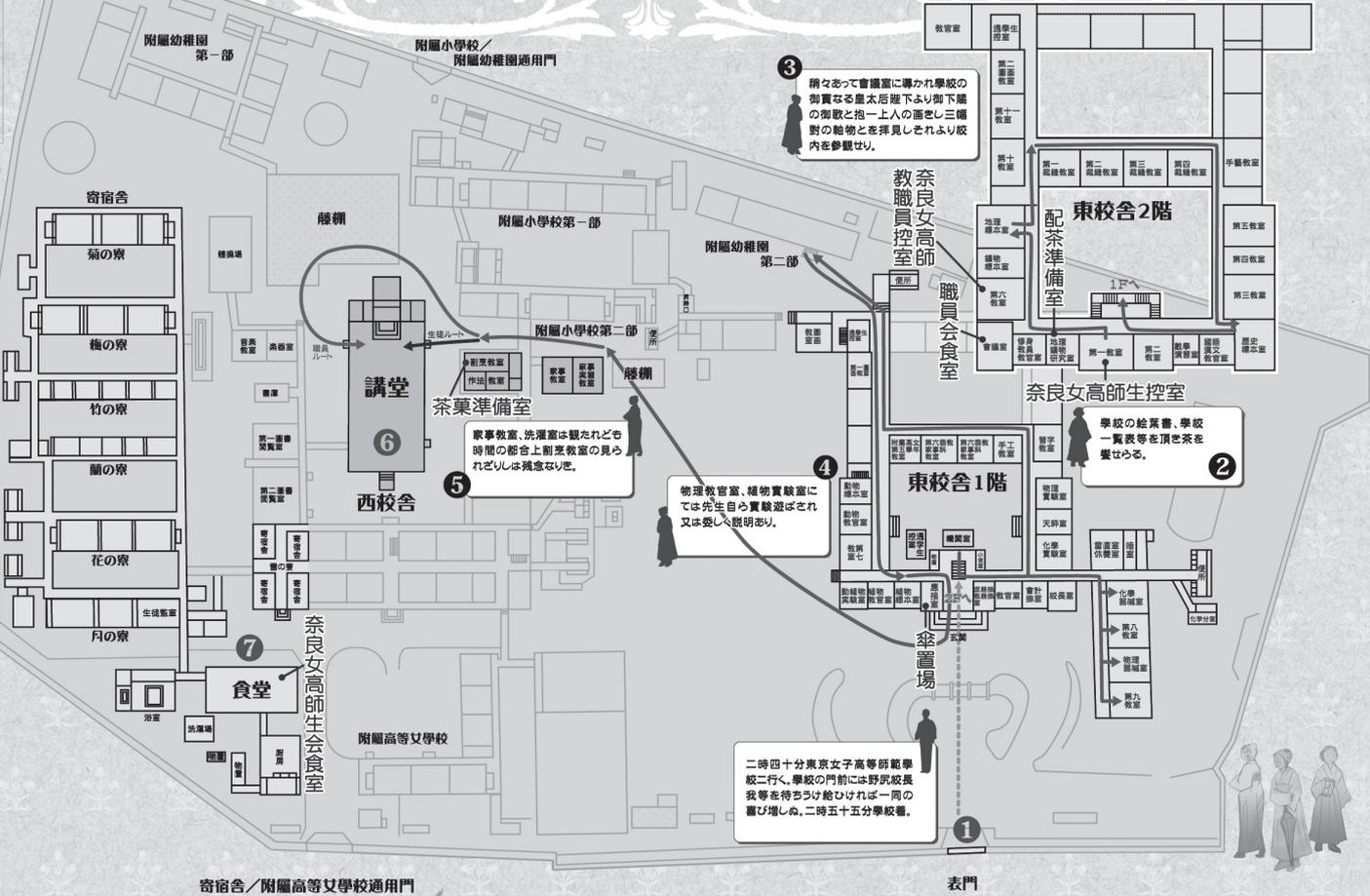
残念ながら本学には女高師時代の修学旅行に関する資料はほとんど残っていませんが、大正2年の日誌には、奈良女高



図1：東京女高師にて開催された奈良女高師歓迎会（昭和3年）  
お茶大に残る奈良女高師生歓迎の晩餐会の様子を写した唯一の写真。奈良女子大学の資料により、この時のメニューがサラダ、酢の物、魚の煮つけなどだったことが分かる。

# 奈良女高師第2期生の東京女高師訪問 校舎参観ルートマップ。

来校日 大正2(1913)年10月31日



参考:東京女子高等師範学校『日誌』大正2年10月31日条(お茶の水女子大学歴史資料館蔵)、  
『東京方面修学旅行記録 博物家事部第二期生』(奈良女子大学校史関係史料;奈良女子大学附属図書館蔵)

## 奈良女高師生による 歓迎会と晩餐会の記録

6 7

四時半美しく装飾せられたる講堂に案内せられて歓迎の式あり。中川校長より今日の祝詞、歓迎の辞、両校の共同和菜すべき理由等のべらる。次に野尻校長の御答辞あり。次に彼我四年生徒の挨拶ありて式を終り菊にて飾られたる食堂に案内せられ豫め通知ありたる各花の色の食卓に導かれたのしくうれしく談話を交しつつ食事す。御馳走は三四年の方の御手になりしものなりと其献立を記す。

飯 赤の飯  
汁 つみ入れの味噌汁  
小皿 魚の大根卸和へみぢんわさび  
口取くわるきんとん 二色卵もみぢかん 香のもの

## 奈良女高師生による 天長節祝日の祝賀会の記録

6

六時より講堂にて天長節祝日の祝賀会あり。数ある来賓中名ある人々も知り得たり。祝賀会の次第は左の如し。

一、開會の辞 二、全体の唱歌 あまつひびぎ  
三、祝辞 四、下田先生の御話  
五、菓子 果物 六、長井嬢の独唱  
七、余興 惠の露(臨教)  
八、余興 御代の光(理科三年)  
九、唱歌 日本武尊(四年) 十、余興 長唄 鶴亀  
十一、余興 平和(技藝科二年)  
十二、余興 長唄 勸進帳  
十三、閉會の辞

下田先生の祝詞感深く余興を吾校とは風変わりて面白く感じぬ。卒業されし方よりの祝電数多く一層賑々しかりき。八時半一同萬歳を唱へて閉會さる。

図2: 今回の企画展示に際して作成された「校舎参観ルートマップ」

師の生徒を案内するルート  
を線で記した地図が挟み込ま  
れており、奈良女高師側の記録  
とも一致します。その図をも  
とに「校舎参観ルートマップ」  
を作成しました(図2)。



図3：『伝酒井抱一筆三幅対画幅』

東京女高師には、明治天  
皇・昭憲皇太后の御真影を  
奉安し、昭憲皇太后から下賜された品々などを展示して、明治  
時代を顕彰する「明治記念室」と呼ばれる部屋が大正4年に  
設けられており、奈良女高師の生徒たちもここを見学しました。  
今回の企画展示では、同室に展示していたもののうち、『伝酒  
井抱一筆三幅対画幅』(図3)、『梨子地桐鳳凰蒔絵御料紙御  
文匣・御硯箱』(図4、5)の実物を特別公開しました。いず  
れも昭憲皇太后から下賜されたもので、関東大震災の際には、  
教職員が燃え行く校舎から搬出して焼失の難を逃れた非常に  
貴重なものです。

また、本学には『御真筆御歌写交付簿』という簿冊が残され  
ています。「御真筆御歌」というのは昭憲皇太后より下賜され  
た校歌『みがかずば』の色紙を指します。明治期、大正期には  
その写しを印刷して教職員や生徒に配布し、配布先を交付簿  
に記録していました。それによると修学旅行で訪れた奈良女高  
師の生徒たちにも御歌の写しを配布したことが分かります。

## 初の女子学生の帝国大学入学と女高師

大正2年、東北帝国大学に初めて女子学生が入学しました。  
東京女高師卒業の黒田チカと牧田らく、そして日本女子大学校  
卒業の丹下ウメの3名でした。それまで帝国大学への女子の入  
学は認められておらず、この件に非常に驚いた文部省が東北帝  
国大学に送った「元来女子ヲ帝国大学ニ入学セシムルコトハ前  
例無之事ニテ頗ル重大ナル事件ニ有之大ニ講ヲ要シ候」と  
事情説明を求める書簡が東北大学史料館に残っています。

一方、このことに刺激を受けた奈良女高師の野尻精一校長  
は、東北帝国大学の北条時敬総長に宛てて、今後奈良女高師  
の卒業生が受験を希望するかもしれないので、参考として過去  
問を送ってほしいと手紙で依頼しました。これに対して東北帝  
国大学からは力学の試験問題の写しを送っています。

## 桜蔭会と佐保会

東京女高師・お茶の水女子大学の同窓会である桜蔭会は明  
治37年に、奈良女高師・奈良女子大学の同窓会である佐保会  
は大正3年に発会し、現在においても母校の発展のため、さ



図4：『梨子地桐鳳凰蒔絵御料紙御文匣』



図5：『梨子地桐鳳凰蒔絵御硯箱』

らには広く社会に貢献することを目的として活動を続けてい  
ます。

二つの同窓会は、特に大正後期から昭和初期にかけては、  
女子師範大学に昇格するのだという共通の目標を掲げ、連携し  
て活発に活動していました。当時は、同窓会の地方支部会を  
合同で開催したり、「女子高等師範学校の改造意見」と題した  
パンフレットを連名で作成して議員や新聞社などに配布したり  
していたそうです。

## 現在も続く交流

戦後に新制大学として唯二つの国立女子大学となった現在、  
修学旅行による交換訪問はなくなってしまいましたが、『学生交  
流に関する協定書』を交わし、合同研究会やシンポジウムを開  
催するなど様々な形での交流が続いています。体育会系のクラ  
ブでは「定期戦」と呼ばれる伝統があり、「お茶の水女子大学  
戦」「奈良女子大学戦」と称して両大学を訪問し合って交流試  
合をしています。さらに旅行という形では、お茶の水地理学会  
と明日香という両大学の地理学科・地理コースの同窓会が、毎  
年、合同巡検を行っています。

両大学に今も残る女高師時代に竣工した校舎は、近年、国  
の登録有形文化財に指定され、女子教育の歴史を物語る建物  
として後世に引き継がれることになりました。両大学は女子の  
最高学府としての百年を超える歴史と伝統を踏まえ、より高度  
な学術研究と教育を目指し発展を続けています。

(歴史資料館 志賀祐紀さんのギャラリートークより)

なお、この企画展示は、奥田 環 氏(お茶の水女子大学非  
常勤講師)の論文「二つの女高師—修学旅行を通じた交流—  
『奈良女子高等師範学校における標本—教育に占める「直観」  
の位置—』(奈良女子大学大学院GP発行)を参考にしています。

図：お茶の水女子大学所蔵

協力：お茶の水女子大学図書・情報チーム情報基盤係



# お茶の水女子大学 イベント情報

2013年2月以降に開催される各種イベントのお知らせです。詳細は、各主催者にお問い合わせください。

期日	イベント・講座名	参加費	備考
2013年1月7日(月) ～3月29日(金)	第22回附属図書館企画展示 「お茶大の庭 ～ グリーンアドベンチャー～」	無料	【主催】お茶の水女子大学附属図書館 LiSA 有志 【会場】附属図書館1階キャリアカフェ横 【詳細】附属図書館のHP「企画展示」をご覧ください。 <a href="http://www.lib.ocha.ac.jp/tenji/tenji_top.html">http://www.lib.ocha.ac.jp/tenji/tenji_top.html</a> 【お問合せ】E-mail: library@cc.ocha.ac.jp
2013年2月12日(火) 12:30～12:50	図書館ミニコンサート 演奏者：音楽表現(学)コース学生 ベヒシュタイン社製ピアノのコンサートです。	無料	【会場】附属図書館1階ラウンジ 【詳細】附属図書館のHP「コンサート情報」をご覧ください。 <a href="http://www.lib.ocha.ac.jp/concert.html">http://www.lib.ocha.ac.jp/concert.html</a> 【お問合せ】E-mail: library@cc.ocha.ac.jp ※事前のお申込みは不要です。
2013年6月8日(土) 午後	桜化会 OUCA 主催 公開講演会 「お茶大ワングル活動 57年を通じた先に科学的視点で見たヨーロッパアルプスの魅力」 講師：金原富士子氏 (S31 化卒) お茶の水女子大学ワンダーフォーゲル部創設メンバーの一人、いわびり会(同部OG会)会員 「欧州2か国での研究生活と日本との違い」 講師：米田敦子氏 (H4 化卒、H6 院修、H9 院博) 東京薬科大学生命科学部 助教	無料	【会場】お茶の水女子大学 【お問合せ】 桜化会 OUCA (事務局開設木曜日 11時-15時) 〒112-8610 文京区大塚 2-1-1 お茶の水女子大学理学部化学教室内 E-mail: ouca@cc.ocha.ac.jp Tel&Fax: 03-5978-5290
2013年4月～8月 (前期)	知の市場公開講座 公開講座ネットワークである知の市場は2013年度に全国35拠点で76科目を開講します。お茶の水女子大学において、2013年度前期に開講する3科目はCT304(新規：サイエンスコミュニケーション実践論2)、CT534(新規：サウジアラビア特論)及びCT571(継続：企業法の基礎)です。 詳細は知の市場HP( <a href="http://www.chinoichiba.org/">http://www.chinoichiba.org/</a> )参照	無料	【主催】お茶の水女子大学ライフワールド・ウオッチセンター(増田研究室) 【会場】お茶の水女子大学共通講義棟1号館 【募集】前期の受講者募集は2013年2月1日から開始 【受講応募申し込み】 ① 受講者登録 知の市場HP( <a href="http://www.chinoichiba.org/">http://www.chinoichiba.org/</a> ) ② 科目応募申込 お茶の水女子大学ライフワールド・ウオッチセンター(増田研究室) HP( <a href="http://www.chinoichiba.org/lwwchp/">http://www.chinoichiba.org/lwwchp/</a> ) 【お問合せ】知の市場お茶大事務局 E-mail: ocha-jim@chinoichiba.org 〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1 Tel: 03-5978-5018、Fax: 03-5978-5096

共催講演会の案内

## 「イクメン」が日本を変える

～多様化する現代社会の中で、イクメンは育っているのか?～

講師 石井クンツ昌子氏 お茶の水女子大学大学院教授(家族社会学)

【主催】公益財団法人 あいち男女共同参画財団

【共催】お茶の水学術事業会

- 日時 2013年3月9日(土) 14:00～(参加費:無料)
- 会場 ウィルあいち(名古屋市東区)  
1階セミナールーム1・2
- お申し込み方法  
財団HPから申し込みができます。または、往復はがき、FAX、Eメールで、右記申込先へ申し込んでください。
- 【記入内容】① セミナー名 ② 住所 ③ 氏名 ④ 年齢 ⑤ 性別

- ⑥ 電話番号 ⑦ FAX 番号 ⑧ 職業 ⑨ 託児をご希望の方は、《お子さんの名前・ふりがな・年齢・性別》
- 締め切り 2013年2月28日(木)
- お問合せ・お申し込み先  
公益財団法人 あいち男女共同参画財団 企画協働課  
〒461-0016 名古屋市東区上笠杉町1番地  
TEL: 052-962-2512 FAX: 052-962-2477  
URL: <http://www.aichi-dks.or.jp/>  
E-mail: willkouza@aichi-dks.or.jp



## 体験レポート 子どもの世界をのぞいてみよう



**【日時】** 2012年11月5日(月) 9:30～11:30  
**【企画・運営】** リーダーシップ養成センター COSMOS、  
 乳幼児教育を基軸とした生涯教育モデル  
 の構築 (ECCELL)、いずみナーサリー

現在は少子化に加え、核家族化や地域のつながりの希薄化によって子どもと接する機会が減少しています。こうした状況をふまえ、子どもと接することの楽しさを実感し、社会全体で子どもを育てることについて考える機会として、本学学生・教職員を対象とした、いずみナーサリーの見学会が開催されました。

いずみナーサリーはお茶の水女子大学が運営する認可外の学内保育施設で、2012年11月現在の登録園児数は25名(0歳から3歳未満)、一日15名～18名が登園しています。また、学生の学びの場として、インターンシップ 観察学習、調査・研究への協力、ボランティア学生(保育・おやつ作り・楽器演奏・科学であそぼう等)の受け入れなどを行っていることも特色の1つです。

今回の見学会には、男性や学生を含む15名が参加しました。学内には附属幼稚園といずみナーサリーがあり、赤ちゃんと幼児がいることを知ってはいても、実際に自分の目で見るのは初めてという人がほとんどでした。

見学会に先だって、いずみナーサリー主任の私市和子先生からナーサリーの概要(資料1)の説明が、ECCELL プロジェクトリーダーの浜口順子先生と乳幼児教育部門担当の菊地知子先生から、子どもとの関わり方についてのアドバイスがありました。

浜口先生は、「子どもは一人一人ちがう」「一人一人の気持ちになってみる」「子どもの気持ちに即して関わってみる」という3つのポイントをあげてください、菊地先生は、「子どもの気持ちの動きに寄り添って、関わる大人自身の気持ちも動いていくことが大切」というお話をしてくださいました。

さらに菊地先生は、「準備体操」ということで、子どもに人気の「ポキポキ体操」を教えてください、少し緊張気味だった参加者も笑顔になって、ナーサリーに向かいました。

(資料1)

### お茶の水女子大学 いずみナーサリー概要

#### ❁ 設立

2002年10月 附属幼稚園園舎内でお茶の水女子大学  
 保育施設いずみ保育所としてスタート

2005年4月 大塚宿舎を改修しお茶の水女子大学附属  
 いずみナーサリーとなる

❁ 設置・運営 お茶の水女子大学(外部委託ではなく大  
 学独自の運営をしている保育施設)

❁ 保育時間 8:30～17:30(月～金)

延長保育 18:00 保護者のニーズに合わせて登園  
 日数を選ぶことができます。

❁ 保育日数 週1日～週5日

❁ 預かり保育 1時間～9時間

附属学校園の保護者が行事やPTA活動に参加する  
 際などに、下のお子さんを預けることができます。

❁ 園児定数 26名(0歳8名、1歳・2歳18名)

#### ❁ 対象児

- 大学関係者(教職員・学部生・院生・科目履修生など)  
 および、その紹介があった保護者の子ども
- 入所時点で生後6ヶ月～4月1日現在で満3歳未満

#### ❁ 保育目標

- (1) よく食べ、よく眠り、よく遊ぶ子
- (2) 自分の思いを表現できる子
- (3) 人ともとの出会いを楽しめる子

#### ❁ 保育方針

- 一人一人の生活リズムを大切に、温かい雰囲気の中で心地よく過ごせるようにする。
- 一人一人の気持ちを受けとめ共感し、大切にされている体験を重ねていくことで人への信頼感を育む。
- 一人一人の発達、育ちを見守り、十分に遊びこめる環境をつくる。
- 大学内の自然や人との出会いを通して豊かな心を育てる。

#### ❁ ナーサリーの役割

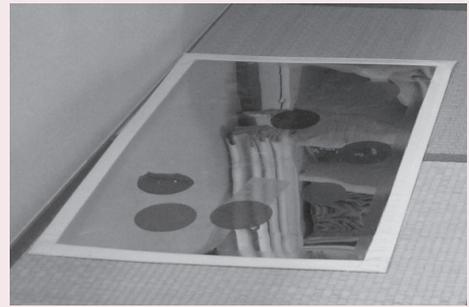
- (1) 女性研究者支援と教職員の福利厚生の場とする。
- (2) 乳児の発達と保育に関する研究をおこなう。
- (3) 学生の実習と多様な研究の場を提供する。
- (4) 乳児の発達の視点に立った質の高い保育をめざす。

お茶の水女子大学いずみナーサリー HP:

<http://www.ocha.ac.jp/izumi/04.html>

## 0歳児のお部屋のおもちゃ

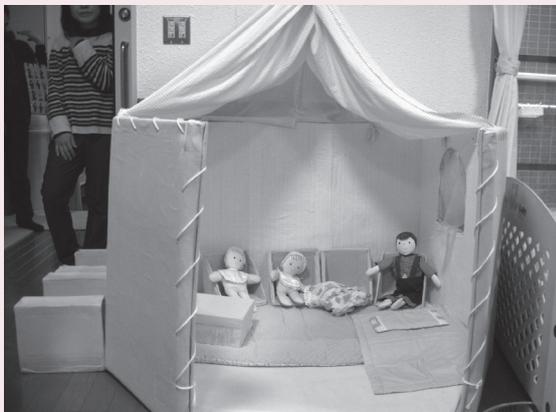
棚板の高さは調節できるようになっており、小引き出しは穴に指をかけて引っ張り出すものやボタンやひもの取っ手がついているものがある。右端は、中に入って遊ぶことができるドールハウス。



赤ちゃんの大好きな鏡を使ったおもちゃ



はいはいをしたり、ゴロゴロしたり、色々な遊び方ができるマット。ポケット部分に様々な素材を入れると、音や感触の違いを楽しむこともできる。



かわいらしいおままごとセットに興味津々の参加者たち



## 1～2歳児のお部屋のおもちゃ

大学の研究室や学生と連携して製作された遊具。布、紙、木といった自然の素材を生かし、子どもが自分で考えて、色々な遊び方ができるように作られている。



## ❀ ナーサリーを見てみよう

### ～子どもの目線の楽しいかけがいっぱいの空間

清潔で明るい雰囲気の内は、大きく0歳児用のスペースと1～2歳児用のスペースに分かれています。

おもちゃや遊具は、手作りが多く、子どもたちが想像力や創造力を働かせて楽しく遊べるよう工夫されていました。棚や椅子の高さ、おもちゃの素材や色、大きさなども、それぞれの発達段階に応じて配慮されており、“ここで過ごす子どもたちは幸せだな”と感じました。



## ❀ 1歳児、2歳児と触れ合ってみよう

施設見学に続いて、本館中庭で子どもたちと遊んでみました。

見慣れない大人の集団を目にしたときの反応や遊び方は、子どもによって様々でした。中庭全体を元気に走り回ったり、柑橘類の実に触ったり、芝生の間に虫を見つけたり……。そのうち一人が寒さをものともせず裸足になって石の上を歩き始めると何人かが後に続きます。石を使って魚釣りごっこをしているグループの傍らでは、一人でコツコツと色んな石を探して、「これは書ける」「これは色が違う」と比べている子どもがいました。また、子どもたちの中には、階段下の柵の暗い辺りにお化けがいるという言い伝えがあるのだそうで、その「お化けちゃん」を見に行く子もいます。子どもの目線で見ると、中庭がとても楽しい空間なのだということが分かりました。

また、保育士さんたちが子どもたちの拠り所として、一人一人を温かく見守り、声をかけたり、抱きしめたりしていたのも印象的でした。

最後の感想報告会では、参加者から「楽しかった」という言葉とともに「もっと関わりたい」「子どもに個性があるということがよくわかった」「人とは本来こういうものかなと考えさせられた」といった声も聞かれました。限られた時間ではありましたが、非常に有意義な機会となりました。

### リーダーシップ養成教育研究センター

#### 内藤章江先生のお話

参加者の皆さんが楽しそうにしているのを見ることができて楽しかったです。もちろん子どもが楽しい顔をしているからなのですが、参加者の皆さんが生き生きと楽しんでいるのが子どもにも伝わっていたように思います。ここで感じたことを大事にして、どこかで生かしていただければいいなと思います。

協力：リーダーシップ養成センター COSMOS、乳幼児教育を基軸とした生涯教育モデルの構築 (ECELL)、いずみナーサリー

(文責：加納、古庄)



## お茶の水ブックレット 大学が発信する新鮮で貴重な情報を学外のみならずへお届けします！

### 第6号『女性と科学』を科学する

第2回「読売・お茶大 女性アカデミア 21」

(2005年6月25日)の内容を収録

【対談】毛利 衛氏、樋口恵子氏

【パネルディスカッション】青山聖子氏、  
國井秀子氏、千葉和義氏、室伏きみ子氏

### 第7号「家族と犯罪—近い者の憎悪はなぜ？」

第3回「読売・お茶大 女性アカデミア 21」

(2006年10月28日)の内容を収録

【基調講演】久田 恵氏

【パネルディスカッション】戒能民江氏、  
宮本みち子氏、小谷眞男氏

※第1～第5号は在庫切れとなっております。

### 第8号「明治 大正 昭和 に生きた女性

作家たち — 木村曙 樋口一葉 金子み

すゞ 尾崎翠 野溝七生子 円地文子」

明治・大正・昭和という時代の中で「作家」という生き方を選んだ女性たちをテーマとした書き下ろし

【著者】菅 聡子、藤本 恵、武内佳代、  
川原塚瑞穂、倉田容子

### 第9号「子どもは変わる・大人も変わる —児童虐待からの再生」

長年の研究の中で、子どもが大人になる道筋を究明され、非常に深刻なケースにも実際に関わってこられた内田伸子氏による、生涯発達心理学の視点からの書き下ろし

(2011年11月改訂)



●ご注文は下記まで

【1冊500円・送料別】

お茶の水学術事業会事務局

TEL&FAX: 03-5976-1478

E-mail: info@npo-ochanomizu.org

※お茶の水女子大学生協、Amazonでもお求めいただけます。

## 夢のつばさプロジェクトニュース

### 2012 年度 夏キャンプ実施報告

「夢のつばさ♥プロジェクト」は、東日本大震災で親を失った子どもたちを長期にわたって支援することを目的に、お茶の水芸術事業会を中心にNPO法人4団体の協力によって進められています。学校の長期休みに宿泊型のキャンプを開催し、そこに集う子どもたちが多様な活動を共有し、経験する中で、仲間を作り、自らを育てて社会に羽ばたく力をつけてほしいと、活動を続けています。

これまで2011年夏・冬、2012年春・夏と4回のキャンプを開催しました。毎回、スポーツや芸術、科学に触れる活動、社会見学や職場体験など様々なプログラムを実施しています。4回目となる2012年夏のキャンプは、福島・宮城・岩手県から20名の小中高生の受け入れを決め、(株)ブリヂストン軽井沢保養所の無償提供を頂いて3泊4日の日程で企画を進めました(病気や学校行事などによるキャンセルで最終的に16名が参加)。

#### 【主な内容】

7月31日	開会式、軽井沢散策、シャボン玉遊び、花火
8月1日	ラジオ体操、朝の勉強会、佐久市子ども未来館見学、寸劇作りと発表会
8月2日	ラジオ体操、勉強会、自由研究をしよう(科学実験)、プチ運動会、アボリジニの楽器の演奏会
8月3日	閉会式、写真スライドショー、メッセージカードのプレゼント

このキャンプでは、自ら学ぶ習慣を付けてほしいとの思いから、朝、勉強の時間を取っています。また学生たちは毎回、キャンプの目標を定めて様々な企画を練っています。子ども達が就寝した後はスタッフ会議を開催。当日の反省と子ども達の様子を共有しています。こうしたスタイルが、すっかり定着してきました。

8月1日には佐久市子ども未来館を見学。様々な科学の体験型展示や、プラネタリウム等を楽しみました。夕食後には、チームに分かれて有名な昔話のパロディを創作する寸劇発表会を行いました。役を演じる子、監督として仕切る子、脚本を書く子など、様々な個性発揮の可能性が見えて楽しい夜となりました。

2日は午前中から午後にかけて、自由研究を行いました(写真1)。夢のつばさ♥プロジェクトスタッフであるお茶の水女子大学の教員らと相談して、学生が用意した3つのコンテンツ(音の研究、紫キャベツを使った酸とアルカリの研究、花の色素の研究)と、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構のボランティア2名による太陽光発電とソーラーカー作りの中から、子どもがそれぞれ1つを選んで取り組み、自分なり

の自由研究をまとめ上げました。担当学生は一生懸命勉強し、ワークシートを用意して指導役を務めました。(株)ブリヂストンのボランティア2名もお手伝い下さり、より安全で深い研究ができました。

夕食後にはアボリジニの楽器の演奏会が開催されました。最初に音楽家お二人の演奏を聴いた後、用意してくださった様々な打楽器を1人1個ずつ持って、参加者全員での大演奏会となりました(写真2)。リズムだけでの合奏ですが全員の呼吸がピッタリと合い、皆で1つの音楽を作り上げることができ、子ども達もちろん学生達もとても感動しました。演奏会後はビンゴ大会をし、キャンプ最後の夜を盛り上げて締めくくりました。



写真1



写真2

3日、閉会式ではキャンプを振り返って、写真を集めたスライドショーを上映したり、子ども達1人1人に学生からのメッセージを渡して、「次に会う時」までに何か1つ苦手を克服しようねと「約束カード」を作成し、子ども達と再会を約束しました。

被災地では、様々な軋轢や援助の不公平感等が徐々に増しており、本格的な支援が必要な時を迎えていると感じます。夢のつばさ♥プロジェクトは、対象となる子どもの数は多くありませんが、一人ひとりにきめ細かに、的確な支援を届けていきたいと考えています。

(夢のつばさ♥プロジェクト事務局 滝澤公子)

#### ご寄付のお願い

【口座】三井住友銀行 大塚支店(店番号227) 普通1284200  
 【名称】特定非営利活動法人お茶の水芸術事業会 理事長 平野由紀子  
 (この口座は、夢のつばさ専用口座となっております)  
 ご協力いただける範囲でご寄付賜りますれば幸いです。ご芳名、ご住所(連絡先)を下記までお知らせくださいませ。領収書をお送りいたします(恐縮ですが税金の控除になりません)。  
 連絡先: 事務担当 滝澤公子  
 TEL&FAX: 03-5978-5362 Email: tsubasa@npo-ochanomizu.org

## お茶の水学術事業会事務局よりお知らせ

### 平成 25 年度共催講演会・助成金事業の受付について

お茶の水学術事業会では、定款に定める「教育・研究活動に関する事業」の一環として、以下の事業を行っています。

#### 1. 講演等の共催事業

参加予定人数 50 名以上の公開講演会に対して、講師のご紹介、謝礼金・交通費の一部助成などを行います。

#### 2. 学術・調査・研究・教育等の活動運営支援事業

教育関係者または団体の行う以下の活動・事業に対して助成金（事業費の2分の1以内、1件につき10万円まで）を支給します。

- (1) 学術・調査・研究・教育等の活動
- (2) 学術関連等の出版事業
- (3) 国内及び海外におけるボランティア活動
- (4) 国際協力研究・教育支援事業
- (5) 保育及び子どもの健全育成のための活動

各事業の詳細および申請方法は、お茶の水学術事業会のHP (<http://www.npo-ochanomizu.org/index.html>) をご覧ください。

【ご連絡・お問合せ先】お茶の水学術事業会事務局

Email : [info@npo-ochanomizu.org](mailto:info@npo-ochanomizu.org)

TEL : 03-5976-1478 (月～金 10 時～16 時)

### 「お茶の水女子大学 E-book サービス」のご案内 <http://www.lib.ocha.ac.jp/e-book/>

お茶の水女子大学の研究・教育成果としての著作を無料で PDF 閲覧またはダウンロードできます。

#### ◆ What's new

2012/11/28 古今和歌六帖輪読会代表者平野由紀子先生のインタビューを掲載しました。

([http://www.lib.ocha.ac.jp/e-book/Interview\\_0002a.html](http://www.lib.ocha.ac.jp/e-book/Interview_0002a.html))

#### ◆ 既刊図書

『近世日本の儒教思想—山崎闇齋学派を中心として』(2012 年 3 月)  
高島元洋、大久保紀子、長野美香

『古今和歌六帖全注釈第一帖』(2012 年 3 月)

古今和歌六帖輪読会 (代表: 平野由紀子)

#### ◆ オンデマンド出版による製本版(有料)のご購入

「オンデマンド出版」のボタンをクリックし、お茶の水学術事業会 HP 内「E-book で注文フォーム」(<http://www.npo-ochanomizu.org/E-book/>) よりご注文ください。(お申込みから納品まで1か月程度かかります。)

※「お茶の水女子大学 E-book サービス」は、お茶の水女子大学とお茶の水学術事業会の連携により実施しています。

## ライフサイエンスから生まれたスキンケア

細胞生物学の最先端研究の中で室伏教授が発見した新成分 cPA (シーピーエー) は、あなたの体内のヒアルロン酸を増やして、本来あるべき良好な状態に導きます。

雅Graceは cPA を配合した世界初のスキンケアです。

室伏きみ子 (お茶の水女子大 教授) 監修

新成分  
**cPA**  
配合



売り上げの一部は、  
大学へ寄附されます

雅Grace 定価 (税込)

グレイス化粧水 (150ml)	6,300 円
グレイス乳液 (100ml)	7,350 円
グレイス美容液 (30ml)	9,450 円

※写真は、グレイス化粧水 150mL です。

美しく見える肌ではなく、ほんとうに美しい肌へ。  
**雅 Grace —グレイス—、誕生。**

販売元: SANSHO株式会社 TEL 03-5203-0716 WEB <http://c-pa.jp/>

なお、お茶の水学術事業会で、特別価格でお取り扱いをしております。詳しくは、本会事務局まで お問い合わせください。

E-mail : [info@npo-ochanomizu.org](mailto:info@npo-ochanomizu.org) TEL & FAX : 03-5976-1478

## お茶大ゴルフ 好評発売中!!



- 6袋 (計12枚) 入
- ばにら・ちょこ・いちご味
- 定価 600 円 (税込)
- 発送も承っております (送料はお客様負担となります)。

お茶の水ブックレット・お茶大ゴルフのご注文はお茶の水学術事業会事務局まで  
E-mail : [info@npo-ochanomizu.org](mailto:info@npo-ochanomizu.org) TEL & FAX : 03-5976-1478

## 編集後記

100 年近く前のハイカラさんたちの修学旅行の様子やいずみナーサリーの子どもたちの生き生きとした姿にほほえましさを感じる一方で、「夢のつばさ♥プロジェクト」活動報告の「被災地では、本格的な支援が必要な時を迎えていると感じます」という一文にはっとさせられました。2011 年 3 月 11 日の大震災から間もなく 2 年。「私たちにできること」を考え続けていかなければと、改めて自分に言い聞かせました。

### 広告募集

このページに広告を掲載しませんか? 次号は 2013 年 6 月に 2500 部発行予定です。会員の皆様はじき全国の公共機関などに配布しています。広告料金は、1 回につき 20,000 円。詳しくは下記までお問い合わせください。

## 事務局

**OPEN 月～金 10:00～16:00**

〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1 お茶の水女子大学 理学部 3 号館 204  
TEL&FAX 03-5976-1478 E-mail : [info@npo-ochanomizu.org](mailto:info@npo-ochanomizu.org)  
<http://www.npo-ochanomizu.org>

※会員の方は、お問合せの際、会員番号をお知らせください。会員番号は封筒の宛名ラベルに印字してあります。



◆事務局所在地  
東京都文京区大塚2-1-1  
お茶の水女子大学  
理学部3号館204

### ◆交通機関

地下鉄 丸の内線  
茗荷谷駅から徒歩7分

地下鉄 有楽町線  
護国寺駅から徒歩8分

都バス  
大塚2丁目バス停すぐ